毎日新聞　2023年10月25日付

新鮮野菜買いに来て

第一学院高養父校生も参加

来月12日養父でマルシェ

取れたての野菜を販売する「ハッピーマルシェおおたに」が11月12日午前11時～午後2時、養父市三宅の旧まんどの湯で開かれる。

地元の住民団体・大谷校区協議会の主催。昨年に続く2回目の今回は、第一学院高校養父校（養父市大谷）の生徒が、協議会の運営による有機農業体験型農園に参加し、カボチャやピーマンなどの収穫、販売用ラベルの作成にも取り組んだ。会場では子ども向けに輪投げの遊び場を設ける。2年の山本寛人さんは「マルシェを通じて地域の様子を知ってもらいたい」と期待を込めた。

会場ではサトイモのいも煮販売のほか、たい焼き、たこ焼きなどのキッチンカー、焼きそば、赤飯、小物や木工品などの出店も並ぶ。協議会の池田一成事務局長は「にぎわいづくりを地域づくりにつなげていきたい」と話している。

小雨決行、荒天中止。問い合わせは大谷校区協議会（079・663・5955）。【浜本年弘】

新鮮な野菜をＰＲする第一学院高校養父校の２年生ら＝養父市で